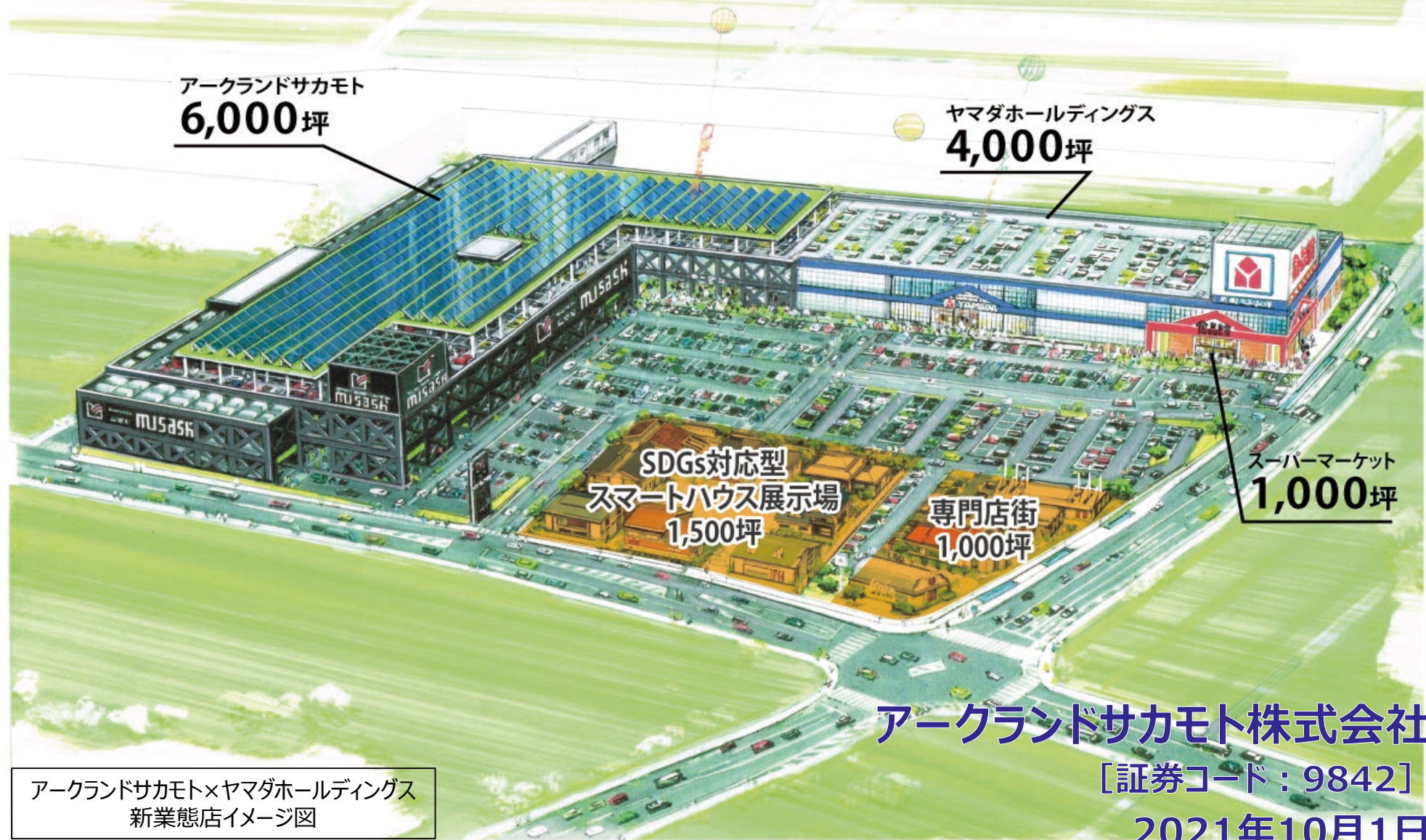


# 2022年2月期第2四半期 決算補足説明資料



# 2022年2月期第2四半期 決算概要



増収増益：売上高1,614億円（対前年981億円増）、経常利益127億円（対前年46億円増）

## 小売事業

### ビバホームの連結取込（2020/11/9）

- ・株式会社ビバホームを当社連結子会社化

### アークランドサカモト（2021/2/21～8/20）

- ・新型コロナウイルスによる前年売上の反動減
- ・感染拡大防止の取り組みを前年から継続

### ビバホーム（2021/1/1～6/30）

- ・感染拡大防止の取り組みを前年から継続
- ・前年の反動減や緊急事態宣言の対象店舗は時短営業
- ・新規出店効果により売上高及び営業収入は前年同期比で増加

## 外食事業

### アークランドサービス（2021/1/1～6/30）

- ・緊急事態宣言、まん延防止による時短営業
- ・テイクアウト需要の取り込み
- ・積極的な販売促進

### 6/30時点店舗数

- ・かつや：425店舗
- ・からやま/縁：151店舗
- ・その他：65店舗

# 2022年2月期第2四半期 連結損益計算書



(単位：億円、%)

	前期 2Q		当期 2Q		対前年同期 比較		(参考) アークランド サカモト 単体	(参考) ビバホーム 単体 ※1,2
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	前期比		
売上高	633	100.0	<b>1,614</b>	<b>100.0</b>	981	254.8	424	969
売上総利益	244	38.6	<b>606</b>	<b>37.6</b>	361	247.9	144	345
営業収入	16	2.6	<b>57</b>	<b>3.5</b>	41	351.9	15	41
営業総利益	261	41.2	<b>664</b>	<b>41.1</b>	403	254.5	160	386
販売管理費	184	29.0	※ <sup>3</sup> <b>551</b>	<b>34.1</b>	367	299.4	112	335
営業利益	77	12.2	<b>113</b>	<b>7.0</b>	36	147.1	47	51
経常利益	81	12.8	<b>127</b>	<b>7.9</b>	46	156.8	50	47
親会社株主に帰属 する当期純利益	47	7.5	<b>139</b>	<b>8.6</b>	92	295.1	36	114

※1：連結調整後の単体の数値となります。

※2：ビバホーム単体の数値は、2021年1月1日～2021年6月30日となります。

※3：ビバホーム買収に伴うのれん等償却費9億円を含んでおります。

# 2022年2月期第2四半期 セグメント別業績



(単位：億円、%)

	前期 2Q	当期 2Q	前年同期比
連結売上高	633	<b>1,614</b>	254.8
小売事業	426	<b>1,362</b>	319.7
アークランドサカモト	410	<b>379</b>	92.5
ビバホーム <sup>※1,2</sup>	(932)	<b>969</b>	(104.0)
その他	16	<b>14</b>	88.3
卸売事業	38	<b>37</b>	97.5
外食事業	165	<b>210</b>	127.0
その他	3	<b>4</b>	126.8
連結営業収入	16	<b>57</b>	351.9
不動産事業	14	<b>54</b>	365.4
アークランドサカモト	14	<b>15</b>	102.2
ビバホーム <sup>※1,2</sup>	(33)	<b>39</b>	(115.7)
その他	1	<b>3</b>	226.9

※1：ビバホーム単体は、2020年2月期2Qは2020年1月1日～2020年6月30日、2021年2月期2Qは2021年1月1日～2021年6月30日となります。

※2：括弧内の数値は、連結前の参考数値として記載しております。

# ホームセンター部門 品目別売上



- アークランドサカモト・ビバホーム共にDIY関連商品、ペット園芸用品が伸長する一方、新型コロナウイルス感染対策商品の反動減の影響を受け、家庭用品が減少

(単位：億円、%)

売上高	アークランドサカモト※1			ビバホーム※1,2			連結		
	前期2Q	当期2Q	前年同期比	前期2Q※3	当期2Q	前年同期比	前期2Q	当期2Q	前年同期比
小売事業	410	<b>379</b>	92.5	(932)	<b>969</b>	(104.0)	426	<b>1,362</b>	319.7
ホームセンター部門合計	373	<b>344</b>	92.2	(920)	<b>960</b>	(104.3)	386	<b>1,315</b>	340.3
DIY関連商品	95	<b>94</b>	99.0	(336)	<b>361</b>	(107.4)	104	<b>467</b>	446.5
家庭用品	126	<b>99</b>	79.1	(331)	<b>324</b>	(97.8)	130	<b>424</b>	323.9
カー・レジャー用品	40	<b>38</b>	95.9	(63)	<b>61</b>	(97.3)	40	<b>100</b>	247.3
ペット・園芸用品※4	109	<b>109</b>	100.3	(189)	<b>213</b>	(112.6)	109	<b>322</b>	295.4
その他	1	<b>1</b>	75.9	—	—	—	1	<b>1</b>	90.2
その他小売部門	37	<b>35</b>	95.0	(11)	<b>9</b>	(78.9)	39	<b>47</b>	119.0

※1：単体の金額となります。

※2：ビバホーム単体の数値は、2021年1月1日～2021年6月30日となります。

※3：括弧内の数値は、2020年1月1日～2020年6月30日の売上高を当社品目別に変更した参考数値です。

※4：園芸用品に占めるペットの売上割合が大きくなった為、本第2四半期より、ペット・園芸用品の品目別名称に変更しております。

# 2022年2月期第2四半期 連結貸借対照表



(単位：億円)

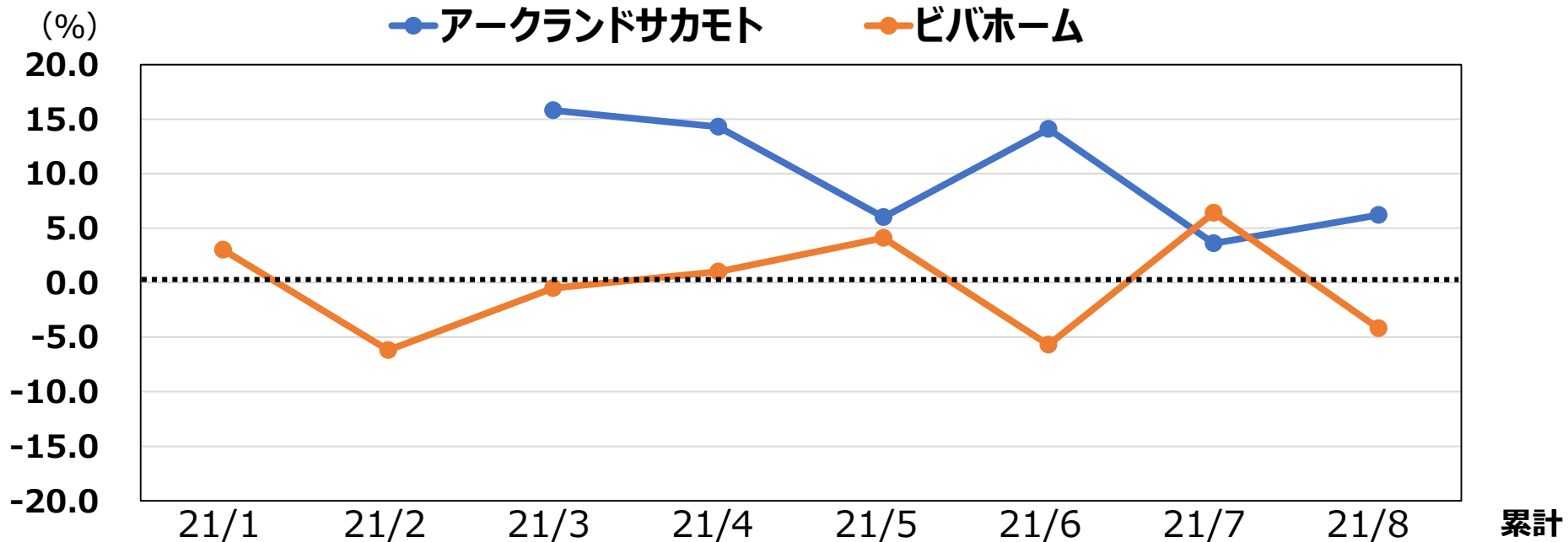
	前期末	当期2Q末 (実績)	増減	増減要因
<b>流動資産</b>	964	<b>1,021</b>	56	現金及び預金+23億円
商品及び製品	550	<b>572</b>	21	
<b>固定資産</b>	2,569	<b>2,724</b>	155	
有形固定資産	1,815	<b>1,975</b>	159	土地+162億円
無形固定資産	395	<b>396</b>	0	
<b>資産合計</b>	3,533	<b>3,746</b>	212	
<b>流動負債</b>	1,795	<b>1,439</b>	▲355	
買掛金及び電子記録債務	424	<b>453</b>	28	
短期借入金	1,045	<b>549</b>	▲496	長期借入金への借換え
1年内返済長期借入金	91	<b>191</b>	100	
<b>固定負債</b>	827	<b>1,253</b>	425	
長期借入金	256	<b>690</b>	433	短期借入金からの借換え
<b>負債合計</b>	2,623	<b>2,693</b>	70	
<b>純資産合計</b>	910	<b>1,052</b>	142	
<b>負債純資産合計</b>	3,533	<b>3,746</b>	212	

# 既存店売上高 前々年同月比(コロナ前:2019年度比)



## 2Q進捗状況(前々年同月比較)

アークランドサカモト : +9.7%    ビバホーム : -0.7%



アークランドサカモト			15.8	14.3	6.0	14.1	3.6	6.2	<b>9.7</b>
ビバホーム	3.0	-6.2	-0.5	1.0	4.1	-5.7	6.4	-4.2	-0.2

※ビバホームの2Q累計 : -0.7

## ■ 新市場区分「プライム市場」適合

当社は、2021年7月9日付で東京証券取引所より、新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果を受領し、「プライム市場」の上場維持基準に適合していることを確認いたしました。

この結果に基づき、2021年9月27日開催の当社取締役会において「プライム市場」の選択申請を行うことを決議しました。

今後、東京証券取引所の定める申請スケジュールに従い手続きを進めてまいります。



# 今期、取り組んできたこと & 取り組むこと 中期経営計画の進捗

---

# グループ経営基盤構築：組織機構改革



■ ビバホームとのシナジー最大化に向けて、組織機構改革を実施



2021年4月：両社の取締役兼務

リフォーム事業の組織再編



8月：アート&クラフト事業の本部機能統合



9月：管理部門の組織再編

商品部門の統合に向け始動

## シナジー最大化

来期、両社一体となる組織再編始動

各施策の実施スピードを加速  
本社機能をスリム化

# 出店戦略：H C新規出店状況&既存店活性化



## 今期出店は計画どおりに進捗

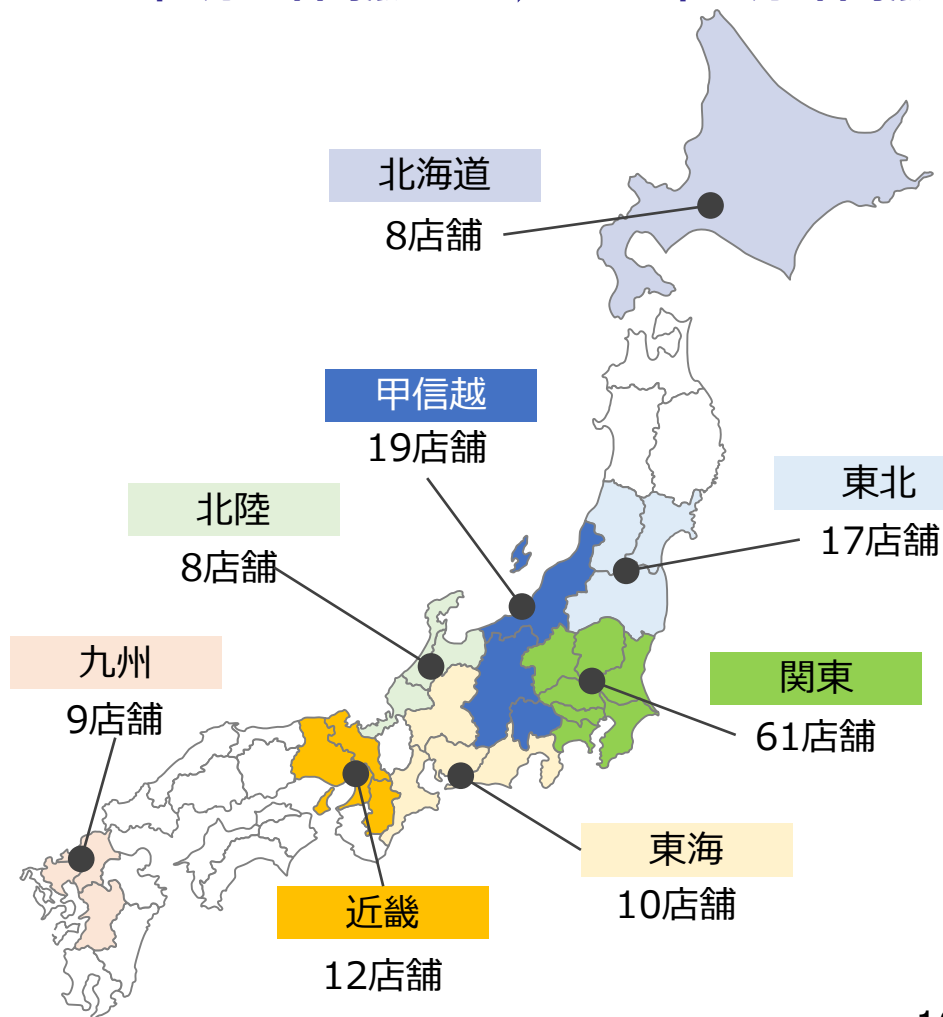
店舗名 ( )内は仮称	出店月 ( )内は予定
ビバモール蕨錦町：埼玉県	21年 3月
スーパービバホーム福岡東：福岡県	3月
スーパービバホーム吹田千里丘：大阪府	8月
ビバモール美原南IC：大阪府	9月
(スーパービバホーム神戸玉津：兵庫県)	(11月)
(ビバモール一宮：愛知県)	(22年 2月)

## 既存店活性化も注力

店舗名	改装月
スーパーセンタームサシ金沢：石川県	6月
ホームセンタームサシ姫路：兵庫県	9月
住DEPOT新発田：新潟県	9月
ホームセンタームサシ久喜菖蒲：埼玉県	9月
(ホームセンタームサシ名取：宮城県)	(10月)
(ホームセンタームサシ美原：大阪府)	(11月)

## ◆ ホームセンター店舗網

140店 2021年2月20日時点 **+4店** 144店 2021年10月1日時点



# 専門店事業の深耕・開発：NICO PET



## スーパービバホーム内にアークランドサカモトのペット専門道を初出店



店舗名	出店月
CAMP GEARビバモール赤間：福岡県	21年 3月
CAMP GEARビバモール蕨錦町：埼玉県	4月
NICO PET三条：新潟県	4月
NICO PET美原南IC：大阪府	9月
(NICO PET一宮：愛知県)	(22年 2月)

新店でのトライアル開始



標準化確立後、  
既存店への水平展開

# 荒利益率改善：PB相互導入・共同開発・共同仕入



## 荒利益率



1. PBの相互導入開始

2. 共通PB販売開始

3. 共同仕入

ムサシでもビバホームの  
**オリジナル商品**を  
お求めいただけるようになりました！

オリジナル商品の目印

アーランド サカモト 株式会社 **ARCLAND**  
株式会社 **ビバホーム**

アルカリ乾電池  
ALKALINE BATTERY

信頼の日本製 10年保存

アーランドサカモト、  
ビバホーム両社の  
仕入体制一本化により、

**シナジーの最大化  
&  
スピードアップ**

## 2021年10月に猪名川物流センターを開設し、物流効率を改善



東松山

- 名称：東松山物流センター
- 住所：埼玉県東松山市
- 面積：建屋面積 60,541㎡  
面積 60,541㎡ 1階～4階
- 稼働開始時期  
仕分センター(PDC/TC) 2019年 8月19日  
保管センター(DC) 2019年12月 2日
- 管轄店舗：関東・甲信61店舗(DCは全国108店)

- 名称：猪名川物流センター
- 住所：兵庫県川辺郡猪名川町
- 面積：建屋面積 158,646㎡  
面積 54,778㎡ 1階・2階
- 稼働開始時期  
仕分センター(PDC/TC) 2021年10月 4日  
保管センター(DC) 2021年11月15日
- 管轄店舗：中部・関西20店舗(DCは九州含29店)



猪名川

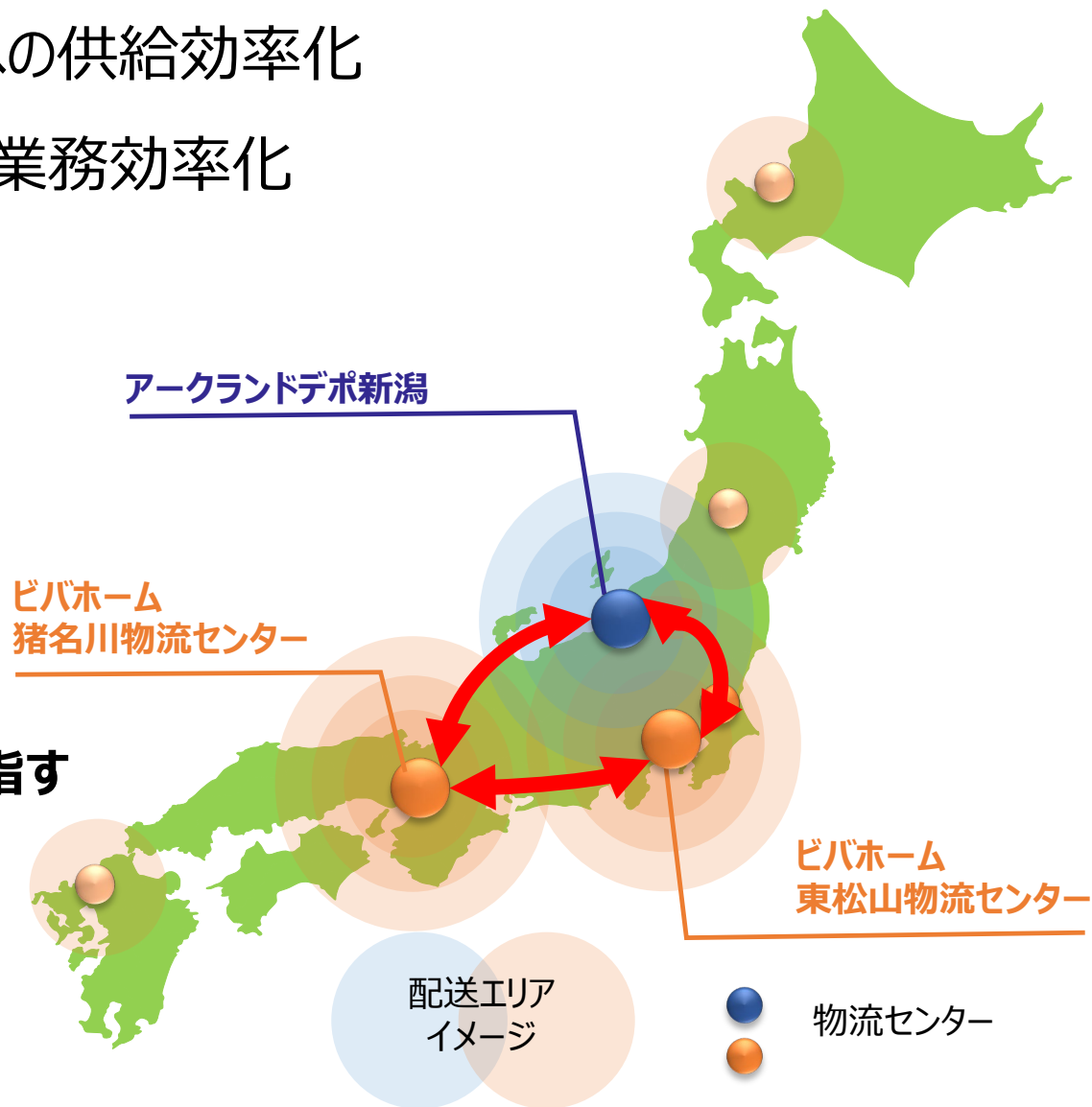
# 販管費低減：物流改善②

- ① 輸入商品の西日本店舗への供給効率化
- ② 最新設備導入による庫内業務効率化

2022年度  
物流費を年間2億円削減



最適配送により  
年間5.4億円以上の削減を目指す



## QRコード決済導入を決定

目的：顧客利便性の向上・非接触による感染リスク対策

対象店舗：ホームセンタームサシ（FC除く）、ムサシプロ、住DEPOT、NICO PET、ムサシ食品館、アークオアシス（京都駅前店除く）

スケジュール：10月下旬～11月上旬・・・全店利用開始

## 農機具・園芸機具3年延長保証サービス開始

目的：お客様に良いものを長くお使いいただく為

対象店舗：ホームセンタームサシ、ムサシプロ、住DEPOT 全店



## 災害防止協定の新規締結

目的： 災害時における近隣店舗による支援

対象店舗： 5月 スーパービバホームシーマークスクエア日立(日立市)

6月 スーパービバホーム蕨錦町 (蕨市)

9月 スーパービバホーム福岡東 (粕屋町)

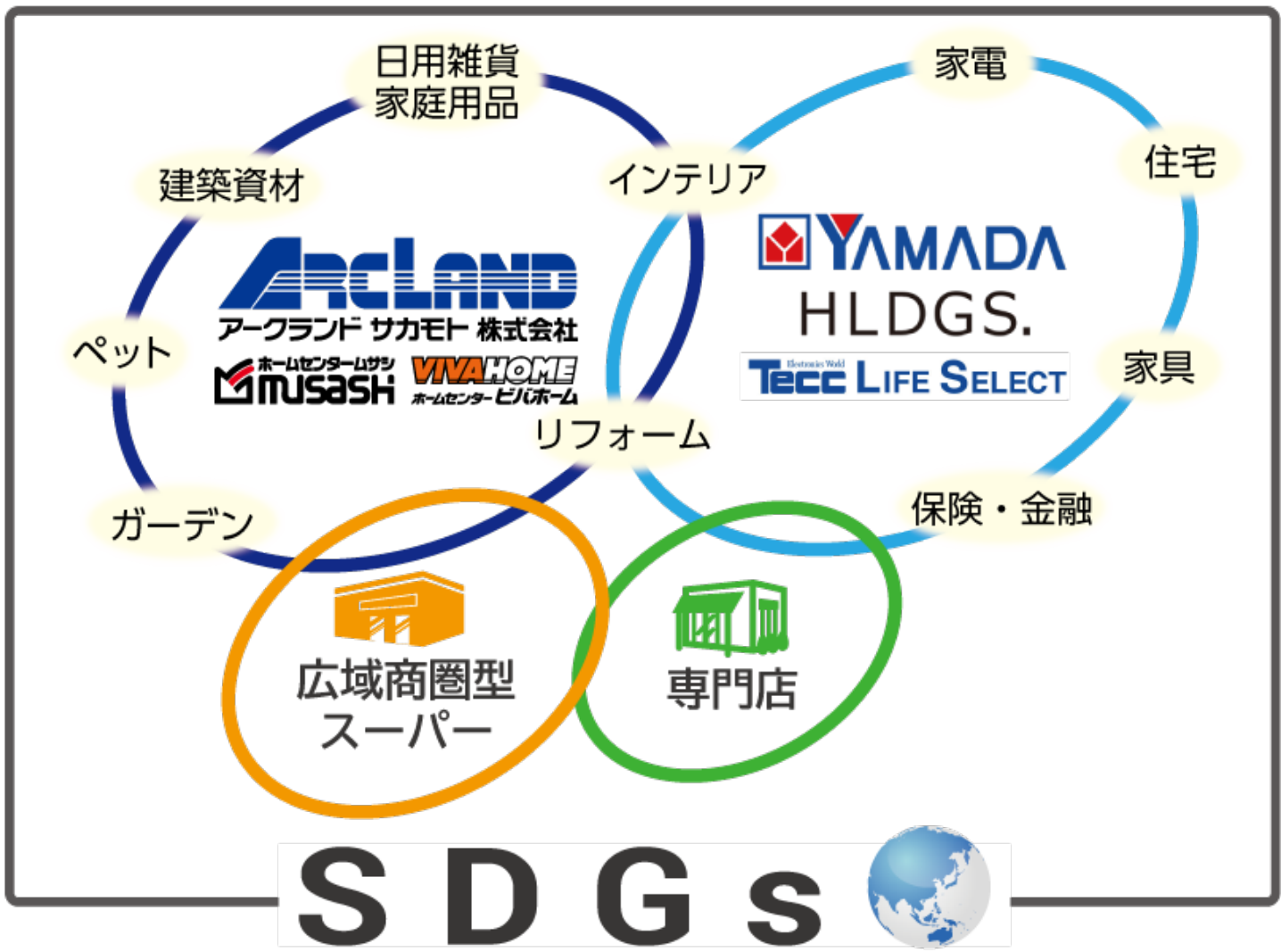
## 太陽光発電新規導入を決定

目的： 事業運営における脱炭素の取り組み

対象店舗： 10月 ホームセンタームサシ名取



## ヤマダホールディングス×アークランドサカモトの新業態の特長



- 生活に関連するあらゆる  
カテゴリーが集積
- すべての商品・サービスが揃う  
デスティネーションスクエア
- 専門知識を持つ従業員が  
新しいライフスタイルを提案
- 出店投資効率の大幅な向上
- SDGsに対応した店舗で  
社会に貢献

## ■ 利益配当の基本方針

- ・長期的に安定した配当を行うことを重視
- ・利益水準や配当性向を考慮
- ・企業価値向上のための内部留保とのバランスを図る

## ■ 配当予想の修正理由

- ・通期業績予想が、利益面で期初予想を上回る見込み
- ・足元の業績動向等を勘案
- ・株主の皆様への利益還元を促進

## ■ 配当予想の修正内容

- ・当期末の1株当たり配当金を**5円増配**し、**20円**へ修正
- ・年間配当金は中間配当金15円とあわせて、**35円**

# 中期経営計画：計数目標の前倒し



- 各施策の進捗状況を勘案し、今期末の業績予想を上方修正
- 長期ビジョンの**経常利益率 8%の前倒し達成を目指す**

	2020年度 (実績)	2021年度 (今期予想)	2024年度 (21/3/29発表)	2024年度 (21/10/1発表)
売上高	1,784億円	3,650億円	3,800億円	3,800億円
経常利益	169億円	231億円	250億円	300億円
経常利益率	9.5 %	6.3 %	6.6 %	8.0 %
内、ビバホーム買収に係る のれん償却等影響額	(▲5億円)	(▲20億円)	(▲20億円)	(▲20億円)

財務指標	自己資本比率	30%以上
	有利子負債	1,000億円以内

決算 月数	アーランドサカモト	12ヶ月 (2020/3~2021/2)	12ヶ月+8日*3 (2021/3~2022/2)	12ヶ月 (2024/3~2025/2)
		ビバホーム	3ヶ月*2 (2020/10~ 2020/12)	14ヶ月*3 (2021/1~2022/2)

# Appendix

---



# 連結決算に関する変更点及び留意点



## 表示方法の変更

- 不動産賃貸取引に係る賃貸収益及び賃貸費用は、従来は「売上高」及び「売上原価」に含めておりましたが、前連結会計年度末より、それぞれ「営業収入」及び「販売費及び一般管理費」として計上する方法に変更しております。

表示変更前
売上高(賃貸収益)
売上原価(賃貸費用)
売上総利益
販売費及び一般管理費
営業利益
⋮



表示変更後	
売上高	
売上原価	
売上総利益	A
営業収入(賃貸収益)	B
営業総利益	C=A+B
販売費及び一般管理費(賃貸費用)	D
営業利益	C-D
⋮	

## 連結対象期間

- 昨年、ビバホームを完全子会社化。連結決算に取り込む数値は以下の通りとなります。

連結会計年度	2021年2月期	2022年2月期				2023年2月期
	通期	1Q累計	2Q累計	3Q累計	通期	通期
アークランドサカモト	2020/2/21～ 2021/2/20 12ヶ月	2021/2/21～5/20 3ヶ月	2021/2/21～8/20 6ヶ月	2021/2/21～11/20 9ヶ月	2021/11/21～ 2022/2/28 12ヶ月+8日	2022/3/1～ 2023/2/28 12ヶ月
ビバホーム	2020/10/1～12/31 3ヶ月	2021/1/1～3/31 3ヶ月	2021/1/1～6/30 6ヶ月	2021/1/1～9/30 9ヶ月	2021/1/1～ 2022/2/28 14ヶ月	2022/3/1～ 2023/2/28 12ヶ月



---

# ARCLAND

アークランド サカモト 株式会社

本資料は、企業情報の提供のために作成されたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載されております、将来の業績見通しに関する事項については、開示時点において当社が入手している情報に基づくほか、将来の予測を行うために一定の前提を用いており、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。従いまして、現実の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の様々な要因により、開示情報に含まれる将来の見通しとは異なる可能性があることをご承知おきください。